2\_3\_2　プログラム[5]改(p.68-71)

作業課題

●作業

　指示されたデータを使って、　プログラム[5]作業　の動画を見ながら、プログラムを動かし、コーディングを行い、ボタンを作成する。

●注意

　コーディングは基本　**半角英数**　！

●保存

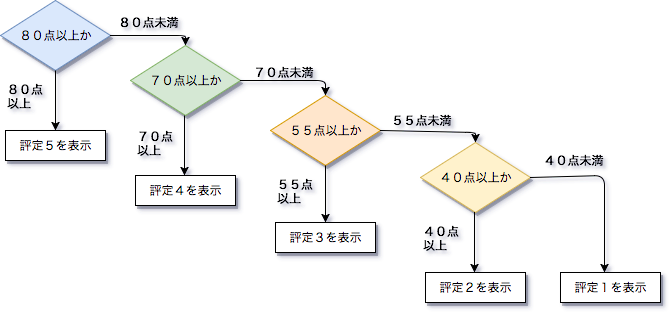
　プログラム５（17番号名前）　として保存

説明資料

●理解するために

　上記の作業をより理解するために　プログラム[5]説明　の動画を見ること

●評定フローチャート



●評定のコーディング

|  |  |
| --- | --- |
| **If** **国語成績 >= 80 Then**  **評定 = ”5"**  **ElseIf** **国語成績 >= 70 Then**  **評定 = ”4"**  **ElseIf** **国語成績 >= 55 Then**  **評定 = ”3"**  **ElseIf** **国語成績 >= 40 Then**  **評定 = ”2"**  **Else**  **評定 = ”1"**  **End If** | > より上、 < より下  >= 以上、 <= 以下 |
| **If**　**条件式1**　**Then**  　もし **条件式1** が当てはまるなら下の**処理**を実行  **ElseIf**　**条件式2**　**Then**  　Ifの 条件式1 が当てはまらず、 **条件式2**  　が当てはまるなら下の**処理**を実行  **Else**  　何も当てはまらないなら下の**処理**を実行  **End If**  　処理終了 |

●BMIとは

・「ボディ・マス指数」「体格指数」などと呼ばれる

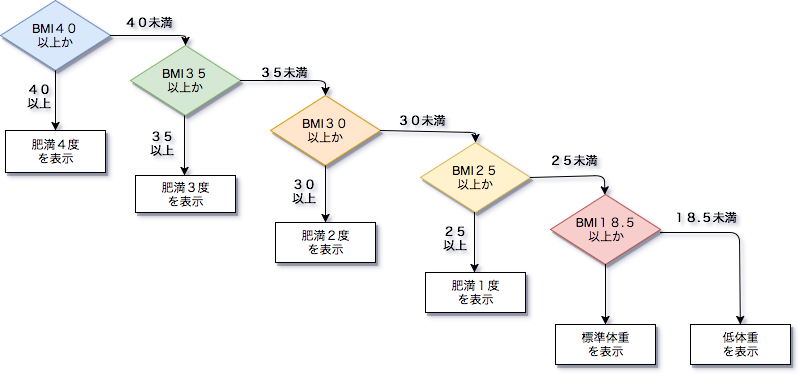
・太っているか、やせているかといった肥満度を表す指標として用いられる

・計算式は以下のとおりで、身長はcmではなくmで計算する

　　[体重(kg)]÷[身長(m)の2乗]（Excelの式: 体重 / 身長^2）

引用：「BMIチェックによって自分の肥満度と標準体重を確認しよう」（healthクリック）

●BMIフローチャート



●BMIのコーディング

|  |  |
| --- | --- |
| If BMI >= 40 Then    判定 = "肥満4度"  ElseIf BMI >= 35 Then    判定 = "肥満3度"  ElseIf BMI >= 30 Then    判定 = "肥満2度"  ElseIf BMI >= 25 Then    判定 = "肥満1度" | ElseIf BMI >= 18.5 Then    判定 = "標準体重"  Else  判定 = "低体重"  End If |